

本稿は2016年5月2日、AIG米国本社が発表した英文プレスリリース（原文）の日本語抄訳です。本稿と原文との間で解釈に相違が生じた際には、原文が優先します。



AIGの取締役会は、1株当たり0.32ドルの普通株式の配当を宣言

ニューヨーク、2016年5月2日—アメリカン・インターナショナル・グループ・インク（ニューヨーク証券取引所銘柄：AIG）は、本日、AIGの取締役会が、1株当たり額面価額2.50ドルのAIG普通株式に対し、0.32ドルの四半期配当を宣言したと発表しました。配当は2016年6月27日に、2016年6月13日の営業終了時刻の時点での登録株主に対し、支払われます。

AIGの取締役会会長であるダグラス・M・スティーンランド氏は、以下のように述べました。

「AIGの重要な戦略的目標の1つは、株式の買い戻しおよび配当を通じて、株主に250億ドルの資金を還元することです。第1四半期中、当社は、普通株式および普通株式を購入するためのワラント両方の買い戻しならびに支払われた配当を通じて、株主に40億ドル超を還元しました。AIGの経営陣および取締役会は、戦略的計画を実行することに集中しており、当四半期の資本活動は戦略的目標へのコミットメントを表わしています。」

本配当の結果、AIG普通株式を購入するための発行済ワラント（CUSIP番号026874156）（「本ワラント」）の行使価格およびワラントの行使時に受領するAIG普通株式の数が調整されます。正確な調整はワラント契約に規定されている数式によって決定され、配当落日の前日である2016年6月8日頃に計算可能となります。調整が決定されたら、AIGはワラントの行使価格および受領できる株式の実際の調整を発表します。ワラントおよび調整に関するより詳細な情報はAIGのウェブサイトのインベスターズ・リレーションのページより入手できます。

本プレスリリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は過去の事実ではなく、将来の事象に関するAIGの見解のみを表しており、その多くは性質上、本質的に不確実なものでありAIGに制御可能な範疇を超えています。実際の結果は、これらの記述によって示唆される予想される結果と（場合によっては大きく）異なる可能性があります。実際の結果がかかる将来の見通しと（場合によっては大きく）異なる要因は、1934年証券取引所法に基づき、AIGが定期的に米国証券取引委員会に対して提出する書類に記載されます。

#

AIGグループは、世界の保険業界のリーダーであり、100以上の国や地域でお客様にサービスを提供しています。1919年に創業し、現在では100以上の国や地域のお客様に、損害保険、生命保険、リタイアメント商品、モーゲージ保険およびその他の金融サービスを幅広く提供しています。AIGの商品・サービスを通じた多岐にわたるサポートは、法人および個人のお客様の資産を守り、リスクマネジメントおよび確かなリタイアメント・セキュリティをお届けします。持株会社AIG, Inc. はニューヨークおよび東京の各証券取引所に上場しています。

AIGの追加情報についてはwww.aig.com および www.aig.com/strategyupdate |
You Tube :www.youtube.com/aig | Twitter : @AIGinsurance |
LinkedIn :<http://www.linkedin.com/company/aig> |を参照ください。AIGに関する追加情報を記載しているこれら参照先は便宜上提供されており、かかるウェブサイトに記載されている情報は、参照することにより本プレスリリースに組み込まれていません。

AIGとは、AIG, Inc. 傘下の全世界の損害保険、生命保険、リタイアメント・サービス事業ならびに一般的な保険事業のマーケティング名です。より詳細な情報については当社のホームページ (www.aig.com) を参照ください。全ての商品およびサービスはAIG, Inc. 傘下の子会社または関連会社により引き受けまたは提供されています。これらの商品およびサービスは一部の国では利用できない可能性があり、実際の契約に準拠します。保険以外の商品・サービスは、独立した第三者によって提供されることがあります。一部の損害保険の補償については、サープラス・ラインの保険会社によって提供される可能性があります。サープラス・ラインの保険会社は、一般的に米国州政府保証基金に加入しないため、当該基金による保証は行われません。